



愛と健康の

かけはし

No.43



編集・発行 情報委員会

神戸朝日病院

住所：神戸市長田区房王寺町3丁目5-25

電話：(078)612-5151

URL: <http://www.kobe-asahi-hp.com>

診療科目

- 内科
- 消化器内科
- 肝臓内科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 神経内科
- 外科
- 整形外科
- 消化器外科
- 放射線科
- リハビリテーション科
- 肛門外科

専門外来

- 腎臓内科・泌尿器科
- 糖尿病内科
- 皮膚科
- 在宅医療
- 人間ドック
- 健康診断
- 医療相談

診療時間

【午前診・月～土】
 受付 8:10～12:00
 診察 9:00～

【午後診・火 内科のみ】
 受付 14:00～16:30
 診察 15:00～

【夜間診・月、水、木、金】
 受付 17:00～18:30
 診察 17:30～

※ただし急病患者については時間制限なく診療いたします。

- 兵庫県肝疾患専門医療機関
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本内科学会認定教育関連病院
- 臨床研修病院指定
- 日本医療薬学会研修施設
- 日本静脈経腸栄養学会認定NST稼働施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設

地域医療・医療保障を守るために

—税と社会保障一体改革の問題点—

院長 金守良



●6月26日、衆議院において、税と社会保障一体改革に関する民主、自民、公明三党の合意のもと、いわゆる消費税関連法案が可決され、参議院での審議、採決にまわされることになりました。そもそもこの法案は後にも述べるように、社会保障の充実が目的ではなく、財政再建のための増税に目的があります。しかし、三党合意には財政再建のために不可欠な富裕者層、大企業への課税強化については言及がなく、消費税増税分をむしろ企業減税にあてる計画が予定されています。直後に行なわれた報道各社の世論調査において、反対は賛成を大きく上回っており、この法案が国民の考えや希望と大きくかけ離れたものであることは明らかです。

●消費税増税の問題点についてはすでに何度か「かけはし」で述べてきましたが、医療に与える影響を中心に再度述べたいと思います。

●その第1は、この法案は医療

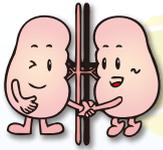
水準の低下・地域医療の後退につながることで、日進月歩の医学の進歩に対応して、CT、MRIなどの医療機器の更新は非常に重要です。その更新により診断の一層の迅速さ、正確さが確保されるからです。当院のCT、MRIは地域の多くの先生方や医療機関に活用して頂いています。しかし、医療機器の更新には多額の費用がかかります。ただ、現在の税法系では、加算される消費税については患者負担として転嫁することもできず、又、診療報酬でもカバーされていません。そのため、消費税（医療機器のみならず、処方した薬剤にも課税されます）は、いわゆる「損税」として医療機関に重くのしかかることとなります。この「損税」問題の不当性についてはすでに兵庫県民間病院協会が国を相手取って訴訟中です。消費税増税により医療機器が医学の進歩に対応して適時に更新できない場合、医療水準の低下・地域医療の後退

につながることは明らかです。

●第2に、この法案には医療保障充実が担保されていないことです。その具体例として、高齢者の生命と健康を脅かす悪名の高かった医療制度としての後期高齢者医療制度は、2009年の政権交代時に撤廃が約束されましたが、今回の法案では撤廃の道筋は定かではないことが挙げられます。医療の進歩に対応した医療保障充実こそが高齢者を含む国民の多くの願いにもかかわらず、この法案はそれに逆行した内容です。

●以上2つのことだけをとってみても、我々医療人にとって、この法案を到底受容することはできません。現在、日本医師会、保険医協会、病院協会をはじめとして多くの医療団体による法案反対活動が強まっています。

●私たちもその一員として消費税増税反対、社会保障・医療保障充実のための運動を粘り強くすすめたいと考えています。



シリーズ 腎臓

その2

腎臓内科 齊藤 純

腎臓の検査

今回は腎臓の検査の中でもっとも基本となる尿検査について説明します。

尿試験紙法

検診などの一般的な検尿では、尿試験紙法による定性検査が行われ、次のようなことがわかります。

①比重 (基準値: 1.010 ~ 1.030)

脱水状態や糖尿病、ネフローゼ症候群、造影剤の使用などでは 1.030 以上の高比重尿、多量の飲水や慢性腎不全、尿崩症などでは 1.010 以下の低比重尿になることがあります。

②pH (基準値: 5.0 ~ 7.0)

蛋白を多く含む動物性の食品を多量に摂取すると酸性に傾きます。夜間睡眠中は二酸化炭素が蓄積傾向を示すため、早朝尿は酸性を示します。肺気腫、慢性呼吸器疾患などでも酸性尿となります。また、過呼吸や嘔吐、尿路感染症などではアルカリ尿になることがあります。

③蛋白

試験紙法は主にアルブミンに反応し、グロブリンや Bence Jones 蛋白などのアルブミン以外の蛋白が存在しても陰性となります。尿蛋白 (±) は 15mg/dl、(1+) は 30mg/dl、(2+) は 100mg/dl、(3+) は 300mg/dl に相当します。

④潜血

血尿だけでなくヘモグロビン尿やミオグロビン尿でも陽性になります。また、尿中に大量のビタミン C が存在すると血尿があっても陰性となります。

⑤糖

血糖値が上昇し 160 ~ 180mg/dl をこえると尿糖が出現します。糖尿病かどうかの検査が必要になります。

⑥ウロビリノゲン、ビリルビン

肝障害では尿中ビリルビンは増加しますが、尿中ウロビリノゲンは増加することも減少することもあります。また、便秘や腸閉塞では尿中ウロビリノゲンが増加します。

⑦ケトン体

試験紙法ではアセトンとアセト酢酸を測定しています。糖尿病や長期間の飢餓などでブドウ糖がエネルギー源として利用されない場合に陽性となります。

CKDの早期発見、早期治療のため、定期的に尿検査や血液検査を受けていただくことをお勧めします。



尿沈渣

尿を遠心分離して上清を捨て、残渣中の沈渣を軽く混ぜた後、顕微鏡で観察します。

①赤血球

強拡大 (400 倍) で 1 視野あたり赤血球が 5 個以上であれば血尿と診断します。潜血反応が陽性でも尿沈渣で赤血球が認められなければ血尿ではありません。

②白血球

強拡大 (400 倍) で 1 視野あたり白血球が 5 個以上であれば膿尿と診断します。膀胱炎や前立腺炎などの尿路感染症が疑われます。

③上皮細胞

扁平上皮は正常でも認められますが、尿細管上皮や移行上皮が見られたら尿路の炎症などが疑われます。

④円柱

硝子円柱は正常でも認められますが、赤血球円柱、白血球円柱、上皮円柱などが見られたらさらに詳しい検査が必要です。

⑤細菌、血晶

正常でも少量は認められることがあります。尿を放置しておくると増加します。

これらの検査の中で、蛋白尿の存在は CKD (慢性腎臓病) の管理において特に重要と考えられています。腎機能は血清クレアチニン値をもとに計算される GFR (糸球体濾過量) で評価しますが、同じ GFR でも尿蛋白量により重症度が異なるため、CKD の重症度分類が改訂されました。新しい分類では、原疾患、腎機能障害の区分 (G1 ~ G5)、蛋白尿区分 (A1 ~ A3) を組み合わせたステージの重症度に応じて適切な治療を行うべきとされています。(図 1)

原疾患	蛋白尿区分	A1	A2	A3
糖尿病	尿アルブミン定量 (mg/日)	正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
	尿アルブミン/Cr 比 (mg/gCr)	30未満	30-299	300以上
高血圧 腎炎 多発性囊胞腎 移植腎 不明、その他	尿蛋白定量 (g/日)	正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
	尿蛋白/Cr 比 (g/gCr)	0.15未満	0.15-0.49	0.50以上
GFR 区分 (ml/分/1.73m ²)	G1 正常または高値	≥90		
	G2 正常または軽度低下	60-89		
	G3a 軽度~中等度低下	45-59		
	G3b 中等度~高度低下	30-44		
	G4 高度低下	15-29		
	G5 末期腎不全 (ESKD)	<15		

重症度は、原疾患・GFR区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。CKDの重症度は死亡、末期腎不全、心血管死亡発症のリスクを緑■のステージを基準に、黄■、オレンジ■、赤■の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。

(KDIGO CKD guideline 2012 を日本人用に改変)

図 1

健康いきいきサロンのご紹介



当院では毎月1回、外来ロビーにて地域のみなさまに気軽に参加いただける無料の健康講座「健康いきいきサロン」を行っています。6月の講座では、「脱水症予防について」を行いました。暑さが厳しくなるこれから、脱水症を予防するにはミネラルを含む十分な水分摂取が大切ということでした。



次回は8月29日(水) 15:30~16:00

研修医の佐々木先生に「高血圧症」について、お話していただく予定です。
参加予約は不要です。みなさん奮ってご参加下さい!

七夕コンサートを行いました



7月4日(水)一階ロビーにて七夕コンサートが開催されました。アロハ・メリアのみなさんのフラダンスで、南国気分になれました。



なすと鶏肉のトマト煮



栄養科
安達 知美



材料(4人分)

- トマト(湯むき).....2個
- ナス.....4本
- しめじ.....1パック
- ブロッコリー.....100g
- 鶏もも肉.....300g
- にんにく.....2片
- オリーブオイル...大さじ2
- 塩こしょう.....少々
- 白ワイン.....少々

栄養量(1人分)

- エネルギー : 257kcal
- ビタミンC : 62mg
- ビタミンB6 : 0.3mg

1日の推奨量(30~49歳)

- ビタミンC 男85mg 女85mg
- ビタミンB6 男1.1mg 女1.0mg

暑さによる夏バテを予防するためには、体を冷ます効果のある夏野菜を摂りましょう。そのなかでもトマトは汗と一緒に体外へ出てしまうビタミン B6、C を多く含み、血液を健康にして動脈硬化やがん、老化防止に役立ちます。また、酸味が胃液の分泌を促進し、蛋白質の消化を助けてくれます。

疲労物質の乳酸を除去してくれるクエン酸やリンゴ酸も多く含まれているので、疲労回復にも効果があるでしょう。

作り方

- ① 鶏肉をひと口大に切り塩こしょうをふって下味をつけておく
- ② なすを輪切り、トマトを角切り、しめじはばらしておく
- ③ 刻んだにんにくをオリーブオイルで炒める
- ④ 次に鶏肉の皮を下向きにし入れ、2分焼いたらひっくり返し焼く
- ⑤ 肉が焼けたら切った野菜を入れる *まぜないこと
- ⑥ 白ワインを加え蓋をし、蒸し煮する
- ⑦ 5分ほどしたら蓋をあけ混ぜ、塩こしょうで味を整える